



# 2013-2014 年度 第 1577 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：仲田俊夫 幹事：田口久雄 会報委員長：藤島 拓  
 例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ 《水曜 12:30》  
 事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内  
 TEL:028-635-5511 (ホテルニューイタヤ)



## 4月 第3例会

2014年4月16日(水) 会員数 46名 出席 25名



司 会

田島久夫 S.A.A

- ロータリーソング「我らの生業」



ビジター紹介

中野智之 親睦・家族委員長

§ 上野修一様宇都宮南高等学校校長・菊池久雄様南風インターアクト顧問



会長挨拶

仲田俊夫 会長

皆様こんにちは。

だいぶ暖かくなり、今日は少し暑い位です。

本日は、栃木県立宇都宮南高等学校の上野修一校長と菊池顧問がお越し下さいました。数々の不安はありましたが、インターアクトクラブが活動を開始し始めました。今後我々がどれだけのフォローをするか、インターアクトクラブが存続できるかがかかると思っております。長期繁栄の為にインターアクトクラブへの生徒の入会増員、及び会員の皆様の応援とご協力をよろしくお願い致します。

本日の卓話は、平澤会員が「真言密教」のお話をして戴けます。お遍路さんの報道など良く目にしますが、街道の方々はお遍路さんの為の奉仕をしています。「お遍路さんは空海さんの代わり」としてお世話をうながすそうです。いつの日か一度は廻ってみたいと思っております。



幹事報告

田口久雄 幹事

§ 4月26日(土)インターアクトクラブ足尾植樹活動を行います。参加ご希望の方は、関委員長までお申し出下さい。

§ フィリピン・パルラング高校水洗トイレプロジェクト（宇都宮90RC合同）に当クラブより寄付した感謝状が届いております。



## スマイル BOX 委員会

## 菅野孝祠 委員

- § 仲田俊夫会長 平澤さん、卓話たのしみにしています。
- § 小塚照夫副会長 桜の季節も終わり、初夏を思わせる五月の季節がやってきました。平澤さん 本日の卓話、よろしくお願ひします。
- § 村上芳弘会員 平澤さんの卓話、楽しみにしています。よろしくお願ひします。
- § 平澤照隆会員 本日、貴重な時間を戴き、ありがとうございます。
- § 菅野孝祠会員 本日の平澤会員の卓話、楽しみです。よろしくお願ひ致します。
- § 田中正夫会員 先週末は、東京での仕事の後、奥秩父へ行きました。桜が満開でした。
- § 田村一夫会員 日光街道の桜吹雪がきれいでました。
- § 小保方信聴会員 境内の桜も 3 日前から散り始めました。過日は皇居の桜を見に行って参りました。上野で「捕鯨船」という飲み屋に初めて寄った日が、日本の南極捕鯨が 禁止された日で、NHK の取材を受けました。全く困ったものですね。
- § 藤島 拓会員 7 月の甲子園野球大会を目指して、4 月 12 日(土)から練習を始めました。野球 部の皆様、頑張りましょう。よろしくお願ひします！！
- § 物井栄三郎会員 先日 4 月 5 日は見事な桜を楽しませて戴きました。東京の桜を見たのは初め てですが、天候にも恵まれ最高でした。来年はどこへ行くのでしょうか？楽し みです。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました。 今週の金額 10,000 円  
 亘理ロータリークラブワンコイン支援 今週の金額 838 円  
 甲子園募金 今週の金額 5,323 円



## 宇都宮南高等学校・南風インタークトクラブ 挨拶

栃木県立宇都宮南高等学校 新任校長 上野修一様  
 同校 インタークトクラブ 顧 問 菊池久雄様

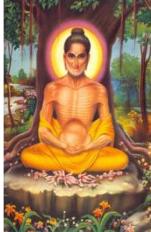


## 会員卓話

平澤 照隆 会員（金剛定寺 住職）

「真言密教」



 <p><a href="http://mandala-art.seesaa.net/">http://mandala-art.seesaa.net/</a></p>	<h3>仏教の起源</h3> 	<h3>釈尊の生涯</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>誕生</li> <li>今から2500年前(紀元前463年頃)</li> <li>インドの北方ネパールのルンビニーで誕生</li> <li>天上天下唯我独尊</li> <li>直訳(すべての世界で私が一番尊い)</li> <li>この世の中で私たち一人一人が尊い存在である</li> </ul>						
<h3>出家</h3>  <p>29歳で王子の地位や家族を捨て沙門として修行生活に入る。我々は生老病死の苦しみから逃れることは出来ない、どの様にしたらこの苦しみから逃れ得ようかと常々想い悩んでいた。あるとき世俗の苦しみや汚れを離れた修行者の清らかな姿を見て出家の意思を持ったと言われている。</p> <p>6~7年に及ぶ修行苦行を行い修業に励んだがついに悟りは得られなかった。</p>	 <p><b>成道</b></p> <p>出家して7年、難行苦行を続けたが心身を極度に消耗するのみで人生の苦しみを根本的に解決することは出来ないと悟り、体力を回復する為、尼連禪河に下り沐浴し、村の娘「シジャータ」の乳母の施しを受け、気力の回復を図った。</p> <p>・強い決意のもと菩提樹の下で瞑想に入った。</p> <p>この時、新迦の心を亂すと悪魔が現れた。社神に難いが何日も続いたが、これを退け12月8日、東に暁の明星が輝くとき悟りを開いた。</p> <p>これを「降魔成道」と言う。</p>	<h3>涅槃</h3>  <p>その後45年間説法の旅をつづけ、80歳の時、ケンナガラという凧の沙羅双樹の下で静かに80歳の生涯を閉じられた。</p> <p>その死の直前に修行僧に有名な「自灯明・法燈明」の教えを語った。</p> <p>この教えとは自分を灯し、振り所として他人に頼らず生きなさい。又真理を灯として振り所として、他人に頼らず生きなさいといいます。</p> <p>日本では2月15日を涅槃会として、供養しています。</p>						
<h3>釈迦の教え</h3> <p>・釈迦が菩提樹の下で悟り開いた教えは、中(満ちる)・外(あふる)・四聖諦(しよだい)・八正道(はくじょう)の四つの真理から成り立っている。これらの修行で構むことによって煩悩をなし、結果として苦を免れることができるとしているのである。</p> <p>中道</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何事も両極端(はくきゆう)でない。(なまこ)。ほどほどがよい(考え、行動)</li> <li>・起</li> <li>・水がこの世になまこたら雨は降らない。親がいなければ子は生まれない。</li> <li>・このような物事には必ず因(いん)があるってそれがあるところに必ず果(か)」も起ります。</li> <li>・あるものに対して他の何かいろいろな形で縁となって働きかけをし、</li> <li>・その結果に何かが生まれることを「縁起」という。</li> <li>・生まれたものもやがて死ぬ。若者もやがて老いる。愛し合う者たちにもいつか別れが来る。</li> <li>・これは人間の多くの苦しみを生み出す原因である。</li> <li>・このような物事はお互いに關係(かかわり)がある。</li> </ul>	<h3>四聖諦</h3> <p>苦諦(くだい)…生まれてきたわれわれの世の中の様相は「苦」であると見極めること。</p> <p>集諦(じゅだい)…苦を引き起すのは、欲望と執着を集めることと見極めること。</p> <p>滅諦(めつだい)…見極めた「苦」の原因、人の世の欲望と執着を捨て去って滅すること。</p> <p>道諦(どうだい)…それを導く具体的な手段の「八正道」を日々怠りなく実践すること。</p>	<h3>八正道</h3> <p>人間が正しい生き方を実践するための八つの方法を表します</p> <p>正見(じょうけん)…正しく眞実の姿を見据える      正思(じょうし)…正しく本当のところを考える      正語(じょうご)…正しい言葉で正く語る      正業(じょうぎょう)…正しい行進・行動をする      正命(じょうめい)…正しく生きて生きる      正精進(じょうせうしん)…身心を整え、健康に留意して、正しい努力をする      正念(じょうねん)…正しい情意を持ち、希望に燃える      正定(じょうじょう)…以上のことを常に正しく守れるように身心を落ち着ける</p> <p>東の空を曙光が赤く染める頃、「天曉」が生じ、釈迦は眞理に目覚めて「仏陀」となった。35歳のときのことである。</p>						
<h3>インドの宗教分布</h3> <table border="1"> <tr> <td>・ヒンドゥー教 80%</td> </tr> <tr> <td>・イスラム教 13%</td> </tr> <tr> <td>・キリスト教 2%</td> </tr> <tr> <td>・仏教 2%</td> </tr> <tr> <td>・シーカ教 2%</td> </tr> <tr> <td>・ジャイナ教 1%</td> </tr> </table>	・ヒンドゥー教 80%	・イスラム教 13%	・キリスト教 2%	・仏教 2%	・シーカ教 2%	・ジャイナ教 1%	<h3>仏教の衰退</h3> <p>・五世紀のインドはビッダが仏教を創始して約1000年がたっていた。仏教とヒンドゥー教の拮抗が破れ、ヒンドゥー教が優位になった。</p> <p>原因(マイナス要因)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 仏教は知的水準の高い人々を布教の対象—都市型宗教</li> <li>2. 出家型の宗教・僧院中心の活動</li> <li>3. 出家型の宗教の為、現世の諸問題に冷淡であり激変する現実問題に対応能力を欠いた。</li> </ol> <p>これらの原因と合わせて、異民族の侵入・東西交易の退潮・都市の衰退・強大な王朝の滅亡・大商人たちの没落→仏教の衰退</p>	<h3>仏教の再生計画</h3> <p>・ヒンドゥー教の成功の実践を模倣      いろいろな儀礼・現世利益へのびがる呪術を修業の中に組み入れた。      ・庶民に人気のある神々が仏教に移籍してきたというかたちをとった。      ・新井天・吉祥天・毘沙門天      ・新たな修行法が次々と試みられた。</p> <p>この時代インドのヨガ(瞑想法)一大転換を迎える。      生命エネルギー(性欲等)を抑制して精神なる悟りの場所をめざす旧来の「寂靜の道」      →生命エネルギーを活性化して悟りに至らべする「増進の道」に進んだ。      この事態を受けて、仏教の改革者達は(精神)と肉(身体)の関係の再構築に至った。      「體の変革は靈のみによつては不可能であり靈の変革こそが體の変革を可能にする」という結論を導き出した。</p> <p style="text-align: right;">↓ 密教が生まれる</p>
・ヒンドゥー教 80%								
・イスラム教 13%								
・キリスト教 2%								
・仏教 2%								
・シーカ教 2%								
・ジャイナ教 1%								
<h3>顕教と密教</h3> <p>・密教以前の仏教(顕教) ブッダの教え(經典)によって悟りを得る言語的理解によって私にちかづける。      ・密教は悟りは感覚的のものであり、修業を通して体験して、気づくことでしか聞けない。</p> <p>曼荼羅 経典 자체を視覚化したもの      密教法具 煎油を打ち払う菩提心をシンボル化した法具</p>	 <p>胎藏曼荼羅 大日經の教えが集約されたもの 大日如來の「理」を表す</p> 	 <p>金剛界曼荼羅 九会曼荼羅 大日如來の「智」を表す 金剛頂經の教えの集約</p>						
<h3>密教法具</h3> 	<h3>密教の本尊</h3>  <p>六臂如來は宇宙万物の源、永遠不滅の真理そのもの      平時の全てのものは、六日如來を主導とする      六臂の如來である。真言密教の中心的義理として成立      させられたものである。      我達が六次大門で構成されている。      私達も又、この六次で構成されている。      なぜ六次の大門である六日如來と私達はつながって      いる。      つまり、私達は生れながらからめてこの中に六次大門(法界定門)が内包されている。      しかし、普段見えておこなうこの中の心の性は気づくことなく、隠れて見えておこなっている。      密教では修行三密(口密・身密・意密)の三密の中でも、口密は宣(法界定門)、身密は坐(身密)、意密は心(意密)である。一日おののの真理を宣傳せんとする心をもつて、やがて六日如來と一緒に化すことを自指す</p> <p style="text-align: center;">↓ 即身成仏 三密とは身体(口・意・身)・心(心)</p>	<h3>日本の密教</h3> <p>天台宗 佐野大師最乗 台密</p>  <p>真言宗 弘法大師空海 東密</p> 						

出席報告 嶋田辰雄 委員

会員数 46名 前々回 4月5日  
 出席数 25名 訂正率 100%  
 欠席数 21名 お花見例会  
 出席率 60.98% ベトナム奉仕活動 7名

次回例会

4月23日(水) 外部卓話  
 宇都宮商工会議所  
 経営指導員 高野仁美様  
 「環境優良事業所」



## プログラム

月 日	時 間	内 容
4月23日(水)	12:30~13:30	外部卓話：宇都宮商工会議所 経営指導員 高野仁美 様 「環境優良事業所」
4月30日(水)	12:30~13:30	外部卓話：宇都宮大学 准教授 高橋若菜 様 「地球温暖化の現状と展望」

月 日	時 間	内 容
5月7日(水)	12:30~13:30	外部卓話 とちぎボランティアネットワーク 常務理事 矢野正広 様 「フード・バンクと生活困窮者支援」
5月14日(水)	12:30~13:30	会員卓話 喜内敏夫会員・佐々木隆会員 「RI 地区委員として振返って」
5月21日(水)	休会	5月24日(土)振替休会
5月24日(土)	10:00~12:00	社会奉仕・インタークト委員会 南風クラブ合同による清掃活動
5月28日(水)	12:30~13:30	クラブフォーラム テーブルミーティング 「新会員と語ろう」小塚照夫 副会長